

資料4（p 3 関連） 四条通・河原町通における交通実態調査

調査目的

京都市の都心部における路線において、交通実態の基礎データの収集を目的とするもの。
対象路線は四条通（河原町通～烏丸通）と河原町通（御池通～四条通）とした。

調査内容

（1）調査項目

- ① 交差点方向別交通量調査：四条通 10 交差点及び河原町通 4 交差点における右左折直進別交通量を計測した。（歩行者・自転車は測定していない。）車種は「乗用車」「タクシー」「バス」「小型貨物」「普通貨物」「バイク」の 6 車種とした。調査時間は都心部の賑わいのピークとなる時間帯に絞って実施した。
- ② 路上駐停車状況調査：四条通（烏丸通～河原町通）及び河原町通（御池通～四条通）における路上駐停車の状況を 15 分間隔で把握した。調査時間は、朝の通勤時間帯を除き、夕方の来訪者が多い時間帯までの 12 時間とした。
- ③ 公共交通利用実態調査：四条通（烏丸通～河原町通）及び河原町通（御池通～四条通）における全バス停とタクシーの乗降者を計測した。調査時間は、朝の通勤時間帯を除き、夕方の来訪者が多い時間帯までの 12 時間とした。
- ④ 滞留長調査：四条通（烏丸通～河原町通）の 8 交差点において、南北街路の信号滞留長を観測した。

（2）調査日時

平成 18 年 1 月 26 日（木）及び 29 日（日）

- ① 交差点方向別交通量調査：12:00～19:00
- ② 路上駐停車状況調査：9:00～21:00
- ③ 公共交通利用実態調査：9:00～21:00
- ④ 滞留長調査：12:00～19:00

資料5（p 3 関連） 都心地区の細街路における交通実態調査

調査目的

都心地区の「歩いて楽しいまち」を実現するため、交通実態の基礎データの収集を目的とするもの。対象路線は、三条通（御幸町通～烏丸通）、御幸町通（三条通～四条通）及び堺町通（御池通～四条通）を主とし、他の路線は一定の断面交通量の調査のみを実施した。

調査内容

（1）調査項目

- ① 交差点方向別交通量調査：交差点における右左折直進別交通量を計測した。（歩行者・自転車は測定していない。）車種は「乗用車」「タクシー」「バス」「小型貨物」「普通貨物」「バイク」の6車種とした。調査時間は、既存の歩行者交通量調査結果より、歩行者が多いと考えられる時間帯に絞って実施した。
- ② 沿道出入り交通量調査：沿線に用事のある車、ない車の判別を行うために実施した。隣接する2つの交差点で挟まれた道路区間（以下、リンク）ごとに、リンク区間内の「発進・出庫」「停止・入庫」した自動車をカウントした。車種は「乗用車」「タクシー」「バス」「小型貨物」「普通貨物」「バイク」の6車種とした。（一時的な「停車」（ドアの開閉があった場合）も出入りで見なした。）調査時間は、既存の歩行者交通量調査結果より、歩行者が多いと考えられる時間帯に絞って実施した。
- ③ 断面交通量調査1：三条通、御幸町通及び堺町通のそれぞれの代表的な区間（リンク）における断面交通量を計測した。対象は、「歩行者」「自転車」「バイク」「乗用車」「貨物車（軽貨物含む。）」「タクシー」とした。調査時間は、上記1、2の調査時間をカバーするとともに、交通量の時間推移を把握するため朝から夕方までとした。
- ④ 断面交通量調査2：南北細街路および東西細街路の交通量の比率を把握するために、上記以外の代表的な区間（リンク）における断面交通量を計測した。対象は、「歩行者」「自転車」「バイク」「乗用車」「貨物車（軽貨物含む。）」「タクシー」とした。調査時間は、平日・休日ともに13時から15時の間の南北・東西各1時間とした。

（2）調査日時

平成18年1月26日（木）及び29日（日）

- ① 交差点方向別交通量調査：12:00～14:00, 15:00～17:00
- ② 沿道出入り交通量調査：12:00～14:00, 15:00～17:00
- ③ 断面交通量調査1：7:00～19:00
- ④ 断面交通量調査2：13:00～15:00の間、南北・東西各1時間

細街路の交通実態調査

